

令和5年度 第3回 酒田市健康づくり協議会 記録

日 時:令和6年1月30日(火)午後1時30分～2時

場 所:酒田市民健康センター 大研修室

出席者:酒田市健康づくり協議会 委員 17名 (欠席5名)

No.	団 体 名	職 名	氏 名
4	一般社団法人酒田地区歯科医師会	理事	大沼 寛
5	一般社団法人酒田地区薬剤師会	理事	堀 緑
6	東北公益文科大学	准教授	鎌田 剛
7	山形県公認心理師・臨床心理士協会	医療保健分野 委員会理事	三上 貴宏
8	酒田市社会福祉協議会	事務局長	菊池 裕基
9	多機能福祉施設こもれび	所長	佐藤 深喜
10	酒田市地域包括支援センターまつやま	センター長	阿部 涼子
11	酒田商工会議所	女性会理事	佐藤 裕
13	酒田市スポーツ推進委員会	会長	堀 俊一
14	酒田市食生活改善推進協議会	会長	新館 由紀
15	酒田市自治会連合会	防犯部長	逸見 重治
16	酒田市地区自治会連合会	理事	友野 勝弥
17	八幡総合支所地区代表		後藤 敬子
18	松山総合支所地区代表		加藤 博之
19	平田総合支所地区代表		石黒 均
20	(公財)やまがた健康推進機構庄内検診センター	副所長	鈴木 順一
21	酒田警察署生活安全課	課長	加藤 幸生
22	酒田市教育委員会学校教育課	課長補佐	兵藤 かおり

欠席者

1	山形県庄内保健所	所長	蘆野 吉和
2	一般社団法人酒田地区医師会十全堂	会長	佐藤 顕
3	一般社団法人酒田地区医師会十全堂	理事	小林 和人
12	酒田市老人クラブ連合会	女性部長	齋藤 良子
16	酒田市地区自治会連合会	理事	友野 勝弥

(事務局) 地域医療調整監、健康課長、健康主幹、健康課職員

1 開 会

2 あいさつ(大沼副会長)

会長が欠席のため、副会長の自分が議長を務める。

健康づくり協議会へご参集いただき感謝申し上げます。

去る11月15日に開催された前回の会議で、事務局から計画の素案が示された。
それに対して委員からは、

- ・HPVワクチン接種率、がん精検率向上の啓発の強化
- ・こどもの自殺対策の強化
- ・市民の責務など、市民へ呼びかける内容も入れるべき

などの意見が出された。会議後、気づいた点をFAXで送ってくれた委員もいた。

今回は酒田市の今後の健康づくりと自殺対策の計画を決める最後の会議となる。事務局からは、これまで出された意見を踏まえた計画案と、分かりやすい「ダイジェスト版」も示されている。活発なご意見をいただきたい。

3 協 議

(資料説明) 前回からの修正点などを説明

○委員:ダイジェスト版について

ダイジェスト版は、うまくまとめており、大変分かりやすい。本編とは別に、ダイジェスト版を単独で配布する機会もあるかと思うが、冒頭に計画の趣旨、ビジョンとはどんなものか説明があればよいと思う。

注釈の文字が小さく見にくいので、少し大きくしていただきたい。

本編の表に「N」とあるが、これは何を示すか分からない。

○事務局

ダイジェスト版については、本編と一緒にホームページに掲載することを想定していたが、確かに単独で見ると思うので、冒頭に趣旨を掲載する。

注釈の文字は、大きくする。

「N」とは、アンケートの回答数のことである。

○委員:ダイジェスト版について

ダイジェスト版について、ホームページに掲載という話があったが、生活困窮者や高齢者世帯など、ホームページを見られない環境の方もいる。この計画は、そのような方々に、特に見ていただきたいものだと思う。せっかくいい計画ができたので、そのような方々にも行き渡る方法を検討していただきたい。

全戸配布が予算的に難しければ、保健師や地域包括、総合支所の相談員などが地域を回る際に配布するなど、工夫すれば方法はあると思う。

○事務局

基本はホームページと考えていたが、健康課内でも、保健師の活動の中で配布でき

るのではないかという話があったので、配布も検討したい。

○委員:オーラルフレイルについて

「高齢者」の分野へ「フレイル」とあるが、「オーラルフレイル」も追加できないか。「子どもの健康」の分野へ「定期的に受診」とあるように、高齢者にも「定期的に受診」の記載をお願いしたい。

○事務局

「歯と口腔の健康」の分野にも「オーラルフレイル」を記載しているが、「高齢者」の分野にも同様に追加したい。

○事務局

今後の予定だが、2月13日に市議会へ提出し、2月中旬からパブリックコメントを実施して3月中にまとめ、市長決裁を経て、4月からこの計画がスタートすることになる。

○地域医療調整監

これまで委員の皆様からご協力いただき、感謝申し上げます。

7月18日、11月15日と本日で3回の会議を実施し、皆様からご意見をいただき、資料も見やすく良いものになったと思う。これから計画をまとめ、4月以降、市民の皆様へ浸透していくように取り組んでまいりたい。

皆様には、今後ともご理解、ご協力をお願いしたい。

以上